

5/31玉置

「政治とカネ」辞職 猪瀬氏擁立

日本維新の会は26日、
裏の参院選挙で猪瀬直樹
元都知事を比例候補として
擁立することを発表し

ましたが、猪瀬氏の経歴
を振り返ると「政治とカ
ネ」の問題、カジノ推進
派など問題だらけの人物
です。

猪瀬氏は2012年の
都知事選で当選後、医療
法人「徳洲会」から受け
た5千万円の裏金献金疑
惑で、就任からわずか1
年で辞任。14年に公選法
違反罪で略式起訴され、
5年間の公民権停止を受け
ました。

その後、松井一郎大阪
府知事（当時）からの打

診を受け、15年から大阪
府・市の特別顧問を務
め、「大阪都構想」やIR
・カジノ誘致の推進役を
果たしました。

松井代表は1日、猪瀬
氏の擁立について「改革
マインドをお持ちで結果
もつべつた」と持ち上げ
る一方、「政治とカネ」
の問題では「再チャレン
ジは認めていきたい」と
無責任な態度に終始しま
した。

同事務所開きには馬場伸
幸共同代表、藤田文武幹
事長など国会議員20人以
上が出席していたにもか
かわらず、誰一人として
猪瀬氏の問題に触れませ
んでした。

(三)

た。しかし、えびのわ氏
は13年には、自身のアロ
グで猪瀬氏の「政治とカ
ネ」の問題について「普
通の感覚だとかなり怪し
いお金だと考へられるを得
ません」と批判していました。

「廻を切る改革」で改
革者を築く一方、「政治
とカネ」の問題で政界を

追われた人物をかい、
公認候補として擁立する
維新の見識が厳しく問わ
れればいい」と発言した
れます。